

株主のみなさまへ

第84期

中間報告書



---

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで

---



森永乳業株式会社  
証券コードNo.2264

# 株主のみなさまへ

株主のみなさまには平素より格別のご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

当社における第84期上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の事業の概況をとりまとめましたので、ここに本中間報告書をお届け申し上げます。

よろしくご高覧賜わりますようお願い申し上げます。



平成18年12月

代表取締役社長 **古川 紘一**

## 事業の概況

当中間期のわが国経済は、企業収益の改善等を背景に民間設備投資が引き続き増加し、輸出も好調に推移しましたが、一方で個人消費は伸び悩みました。

食品業界におきましては、原油価格の高騰や円安などの影響で原材料価格が上昇する一方で、企業間の販売競争の激化により、依然として厳しい経営環境が続いています。

乳業界におきましては、生乳生産量は減産計画が実施され、前年同期を下回りました。飲用牛乳の生産量も、牛乳、加工乳とも前年同期を下回りました。なお、乳飲料およびはっ酵乳の生産量は前年同期を上回りました。一方、乳製品需給は、過剰傾向にあった脱脂粉乳やバターが、業界をあげての取り組みにより、在庫削減が進みました。

このような状況のなかで、森永乳業グループは、お客様のニーズに応えた商品の開発、改良に努め、効率的な販売促進活動を展開するとともに、原材料価格の上昇を吸収すべく、ローコストオペレーションの徹底をはかってまいりました。

これらの結果、当中間期の連結売上高は3,060億8千万円（前年同期比3.4%増）となりました。利益面におきまして、営業利益は89億4千9百万円（前年同期比3.5%増）、経常利益は100億9千9百万円（前年同期比2.0%増）、中間純利益は38億5千7百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

部門別の状況（部門間取引消去前）は次のとおりです。  
食品事業（市乳、乳製品、アイスクリーム、飲料など）

の当中間期の売上高はカップ飲料を中心とした市乳の売上高が好調であったことなどにより2,927億5千万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は185億5千2百万円（前年同期比0.7%増）になりました。

その他の事業（飼料、プラント設備の設計施工など）につきましては、プラント設備の設計施工部門の業績が好調に推移したことなどにより、売上高は185億6千4百万円（前年同期比28.5%増）、営業利益は19億6千8百万円（前年同期比113.6%増）となりました。

## 森永乳業の概況

当中間期の売上高は、2,306億9千7百万円（前年同期比1.4%増）となりましたが、当期より酪農飼料販売を連結子会社に移管しており、これを考慮すると4.0%の増収となります。利益面では原材料価格の上昇、市場競争の激化による販売コストの上昇および酪農飼料販売の連結子会社への移管による営業利益の減少などにより、営業利益は46億5千7百万円（前年同期比7.8%減）となりましたが、経常利益は金融収支の改善により66億3千7百万円（前年同期比0.5%増）、中間純利益は35億9千1百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

## 市 乳

牛乳類は、飲用牛乳の消費低迷の影響を受けたものの、「森永のおいしい牛乳」が前年同期を大きく上回ったことから、全体では前年同期並みの売上となりました。

乳飲料は、カップ飲料の「カフェラッテ」などのマウントレーニアシリーズや「リプトンミルクティー」が好調に推移し、前年同期を上回る売上となりました。

ヨーグルトは、プレーンヨーグルトやハンディタイプのフルーツヨーグルトが順調に推移しましたが、「アロエヨーグルト」が前年同期を下回ったことから、ヨーグルト全体の売上は前年同期を下回りました。

プリンは、主力商品である「焼プリン」に加え、「プティポとろふわプリン」や「素材の仕事人」などの新商品が売上に貢献したことから、前年同期の売上を上回りました。

これらにより、市乳の売上高は1,053億1千9百万円（前年同期比2.6%増）となりました。



## 乳製品

調製粉乳は、出生数は下げ止まっているものの市場が縮小傾向のなかで、乳児用ミルク「森永ドライミルクはぐくみ」、「森永フォローアップミルクチルミル」ならびに「森永ペプチドミルクE赤ちゃん」はともに前年同期並の売上を確保しました。業務用の脱脂粉乳は好調でしたが、スキムミルクの前年の大幅な伸びの反動もあり、粉乳全体では前年同期を下回る売上となりました。

チーズは、クラフトブランドの「スライスチーズ」や「6Pチーズ」が好調に推移したことから、家庭用チーズは前年同期を上回り、業務用も前年同期の売上を確保したため、チーズ全体では前年同期を上回る売上となりました。

練乳とバターの上上はともに前年同期を上回りました。

これらにより、乳製品の売上高は、459億7千3百万円（前年同期比3.8%増）となりました。



## アイスクリーム

主力商品の「ピノ」や「MOW（モウ）」がシリーズの強化により売上を拡大し、また「PARM（パルム）」も伸張したことから、アイスクリームの売上高は282億8千万円（前年同期比7.1%増）となりました。



## その他

飲料は、リプトンティー、サンキストジュースやアロエドリンクなどの飲料が好調に推移したことから前年同期を上回る売上となりました。流動食も引き続き前年同期を上回って好調に推移しました。

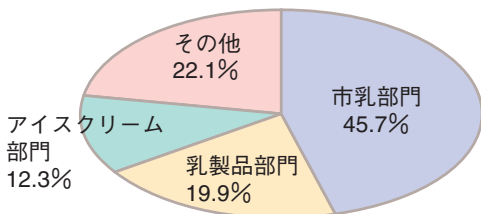
なお、酪農飼料販売を当期から連結子会社に移管したため、その他の売上は前年同期を下回り、511億2千3百万円（前年同期比5.6%減）となりました。



下半期につきましては、国内経済は、企業収益の改善を背景に、民間設備投資や個人消費を中心にゆるやかな景気拡大が継続するものと思われまます。しかしながら、食品業界におきましては、消費者のニーズが多様化する一方で、低価格志向も強いたため、経営環境は依然厳しく、激しい販売競争が続くものと思われまます。これらに対処するため、当社グループは引き続き経営改革の推進、成長分野への重点投資と商品構成の改善により収益力の改善をはかるとともに、ローコストオペレーションの徹底により、業績の一層の向上をめざす所存であります。特に商品開発におきましては「おいしいをデザインする」というスローガンのもと、消費者のニーズにあった価値のある商品の開発に努めてまいります。併せて品質保証体制の一層の強化に取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

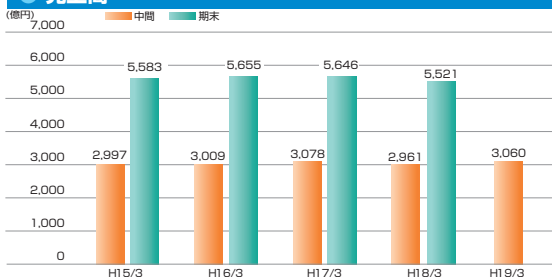
森永乳業 部門別売上高（中間期）



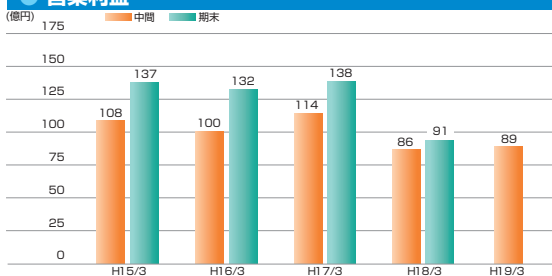
# 当社グループの実績

## 連結

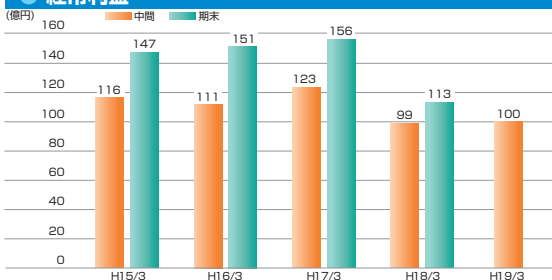
### ● 売上高



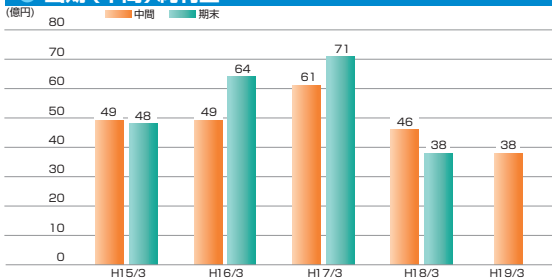
### ● 営業利益



### ● 経常利益

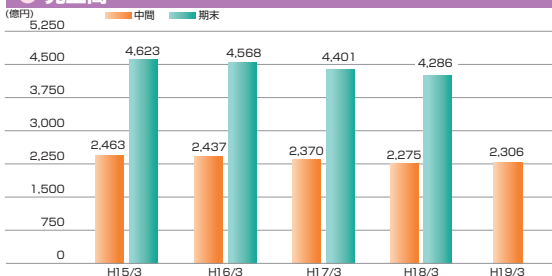


### ● 当期(中間)純利益

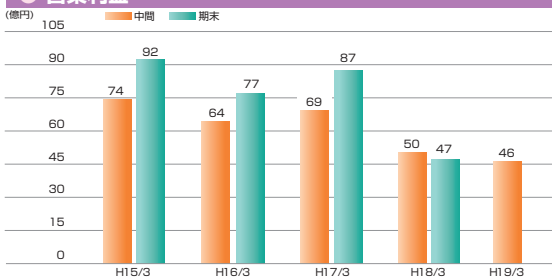


# 単体

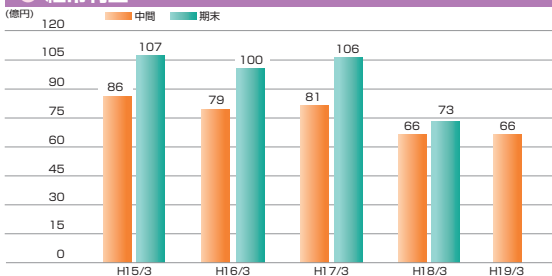
## ● 売上高



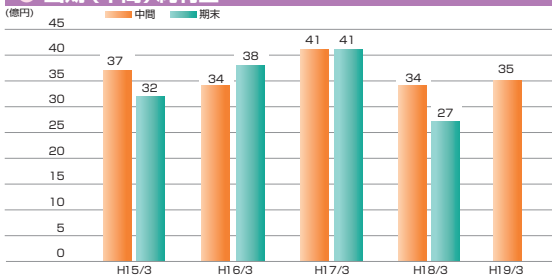
## ● 営業利益



## ● 経常利益



## ● 当期(中間)純利益



## 中間連結決算概要

### 中間連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計期間末 平成18年9月30日現在	前中間連結会計期間末 平成17年9月30日現在	前連結会計年度 平成18年3月31日現在
(資産の部)	357,127	330,107	339,456
流動資産	130,418	120,202	117,349
固定資産	226,709	209,905	222,107
有形固定資産	175,482	159,315	170,065
無形固定資産	3,594	3,498	3,537
投資その他の資産	47,632	47,091	48,503
資産合計	357,127	330,107	339,456

(負債の部)	254,411	228,968	237,670
流動負債	159,581	144,065	140,268
固定負債	94,829	84,903	97,402
(少数株主持分)	—	2,305	2,336
(資本の部)	—	98,833	99,449
資本金	—	21,704	21,704
資本剰余金	—	19,450	19,452
利益剰余金	—	53,271	52,458
その他有価証券評価差額金	—	4,565	6,000
為替換算調整勘定	—	127	142
自己株式	—	△ 285	△ 308
負債、少数株主持分及び資本合計	—	330,107	339,456
(純資産の部)	102,716	—	—
株主資本	95,466	—	—
資本金	21,704	—	—
資本剰余金	19,453	—	—
利益剰余金	54,642	—	—
自己株式	△ 333	—	—
評価・換算差額等	5,221	—	—
新株予約権	38	—	—
少数株主持分	1,990	—	—
負債純資産合計	357,127	—	—



## 中間連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度
	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
売上高	306,080	296,134	552,171
売上原価	214,771	206,710	389,006
売上総利益	91,308	89,424	163,164
販売費及び一般管理費	82,359	80,777	154,034
営業利益	8,949	8,646	9,130
営業外収益	2,107	2,129	3,881
営業外費用	956	870	1,705
経常利益	10,099	9,905	11,305
特別利益	154	2,855	4,242
特別損失	2,503	3,809	6,872
税金等調整前中間(当期)純利益	7,750	8,950	8,676
法人税、住民税及び事業税	3,814	4,240	3,076
法人税等調整額	—	—	1,668
少数株主利益(減算)	78	81	115
中間(当期)純利益	3,857	4,628	3,815

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度
	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,499	17,521	17,969
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 24,933	△ 15,064	△ 23,457
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,201	632	8,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	13	35
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 2,230	3,102	2,958
現金及び現金同等物の期首残高	11,268	6,625	6,625
連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の期首残高増加額	151	1,685	1,685
連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の期首残高増加額	55	—	—
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	9,245	11,413	11,268

## 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円未満切捨て)

当中間連結会計期間 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	21,704	19,452	52,458	△ 308	93,306
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 1,519		△ 1,519
中間純利益			3,857		3,857
自己株式の取得				△ 28	△ 28
自己株式の処分		0		3	4
役員賞与の支給			△ 15		△ 15
持分法適用会社決算期変更による減少			△ 32		△ 32
連結子会社増加による減少			△ 106		△ 106
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	—	0	2,183	△ 24	2,159
平成18年9月30日残高	21,704	19,453	54,642	△ 333	95,466
当中間連結会計期間 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)	評価・換算 差 額 等	新株予約権	少数株主 持 分	純資産合計	
平成18年3月31日残高	6,142	—	2,336	101,786	
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当				△ 1,519	
中間純利益				3,857	
自己株式の取得				△ 28	
自己株式の処分				4	
役員賞与の支給				△ 15	
持分法適用会社決算期変更による減少				△ 32	
連結子会社増加による減少				△ 106	
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 921	38	△ 346	△ 1,229	
中間連結会計期間中の変動額合計	△ 921	38	△ 346	929	
平成18年9月30日残高	5,221	38	1,990	102,716	

# 個別中間決算概要

## 中間貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	平成18年9月30日現在	平成17年9月30日現在	平成18年3月31日現在
(資産の部)	290,832	265,899	278,552
流動資産	114,257	108,711	108,890
固定資産	176,574	157,187	169,662
有形固定資産	126,567	108,107	119,725
無形固定資産	2,743	2,686	2,709
投資その他の資産	47,263	46,393	47,227
資産合計	290,832	265,899	278,552

(負債の部)	214,981	191,848	203,903
流動負債	143,399	127,897	130,270
固定負債	71,581	63,950	73,633
(資本の部)	—	74,051	74,648
資本金	—	21,704	21,704
資本剰余金	—	19,486	19,488
利益剰余金	—	28,917	28,176
利益準備金	—	3,529	3,529
任意積立金	—	18,857	18,857
中間(当期)未処分利益	—	6,531	5,789
その他有価証券評価差額金	—	4,228	5,588
自己株式	—	△ 285	△ 308
負債資本合計	—	265,899	278,552
(純資産の部)	75,850	—	—
株主資本	71,108	—	—
資本金	21,704	—	—
資本剰余金	19,488	—	—
利益剰余金	30,248	—	—
自己株式	△333	—	—
評価・換算差額等	4,703	—	—
新株予約権	38	—	—
負債純資産合計	290,832	—	—

## 中間損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
売 上 高	230,697	227,535	428,627
売 上 原 価	170,238	166,305	316,901
売 上 総 利 益	60,459	61,230	111,725
販売費及び一般管理費	55,801	56,179	106,973
営 業 利 益	4,657	5,050	4,752
営 業 外 収 益	2,820	2,331	4,010
受取利息及び配当金	2,022	1,412	2,273
雑 収 益	797	919	1,737
営 業 外 費 用	839	777	1,448
支 払 利 息	641	578	1,101
雑 損 失	198	199	346
経 常 利 益	6,637	6,604	7,314
特 別 利 益	1,083	2,831	3,886
特 別 損 失	1,328	3,388	6,326
税引前中間(当期)純利益	6,392	6,047	4,874
法人税、住民税及び事業税	2,801	2,592	1,024
法人税等調整額	—	—	1,137
中間(当期)純利益	3,591	3,454	2,712
前期繰越利益	—	3,077	3,077
中間(当期)未処分利益	—	6,531	5,789

## 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円未満切捨て)

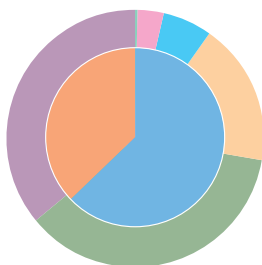
当中間会計期間 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	21,704	19,488	28,176	△ 308	69,060
中間会計期間中の変動額					
退職手当積立金取崩			—		—
固定資産圧縮記帳積立金取崩			—		—
固定資産圧縮記帳積立金積立			—		—
別途積立金積立			—		—
剰余金の配当			△1,519		△1,519
中間純利益			3,591		3,591
自己株式の取得				△ 28	△ 28
自己株式の処分		0		3	4
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)					
中間会計期間中の変動額合計	—	0	2,072	△ 24	2,047
平成18年9月30日残高	21,704	19,488	30,248	△ 333	71,108
当中間会計期間 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)	評価・換算差額等	新株予約権		純資産合計	
平成18年3月31日残高	5,588	—		74,648	
中間会計期間中の変動額					
退職手当積立金取崩				—	
固定資産圧縮記帳積立金取崩				—	
固定資産圧縮記帳積立金積立				—	
別途積立金積立				—	
剰余金の配当				△ 1,519	
中間純利益				3,591	
自己株式の取得				△ 28	
自己株式の処分				4	
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△ 884	38		△ 846	
中間会計期間中の変動額合計	△ 884	38		1,201	
平成18年9月30日残高	4,703	38		75,850	

# アンケートのご報告

第83期事業報告書にて実施いたしましたアンケートに対し、2,659名の株主のみなさまからご回答を頂戴いたしました。この紙面をお借りして御礼を申し上げますとともに、集計結果をご報告させていただきます。

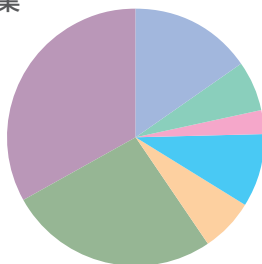
お寄せいただきました貴重なご意見・ご要望につきましては、今後の企業活動に反映させ、株主のみなさまのご期待にお応えできるよう努めてまいります。

## 年齢および性別



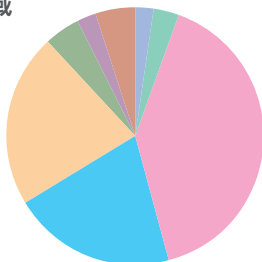
20歳未満	0.0%
20歳代	0.3%
30歳代	3.3%
40歳代	6.2%
50歳代	17.9%
60歳代	36.3%
70歳以上	36.0%
男性	62.8%
女性	37.2%

## 職業



会社員	15.3%
会社役員	6.3%
公務員	3.0%
商工・自営	9.2%
自由業	6.7%
主婦	26.4%
その他	33.1%

## 地域



北海道	2.3%
東北	3.2%
関東	40.3%
中部	20.5%
近畿	21.8%
中国	4.5%
四国	2.4%
九州	5.0%

**Q1**

当社株式をご購入された理由について  
お聞かせください。(複数回答有り)

**Answer (上位5位)**

① ブランド・知名度	19.9%
② 安定性	12.9%
③ 将来性・成長性	12.6%
④ 株価の割安感	11.5%
⑤ 商品への興味	9.2%

**Q2**

当社の株式をどのくらいの期間保有されて  
いますか。

**Answer**

● 10年以上	50.1%
● 5年～10年未満	16.8%
● 2年～5年未満	11.3%
● 6ヶ月～2年未満	18.2%
● 6ヶ月未満	3.6%

**Q3**

当社の株式について今後の方針を  
お聞かせください。

**Answer**

① 資産として長期間保有したい	63.3%
② 売却をしたい	18.0%
③ 買い増しをしたい	13.6%
④ 短期間の売買で売却益を得たい	5.1%

**Q4**

第83期事業報告書で関心を持たれた記事、または  
今後情報の充実を望まれる記事は。(複数回答有り)

**Answer (上位4位)**

① 研究開発活動	18.7%
② 商品のご紹介	16.8%
③ 営業の概況	12.7%
④ 経営方針	12.1%

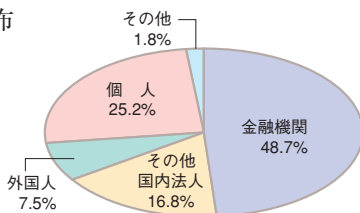
## 森永乳業の概況 (平成18年9月30日現在)

設立年月日	昭和24年4月13日
資本金	21,704,355,355円
発行可能株式総数	480,000,000株
発行済株式総数	253,977,218株
本社所在地	東京都港区芝五丁目33番1号
ホームページアドレス	http://www.morinagamilk.co.jp/
従業員数	3,165名
主要な事業内容	牛乳、乳製品、アイスクリーム、飲料その他の食品等の製造、販売
大株主(上位10名)	

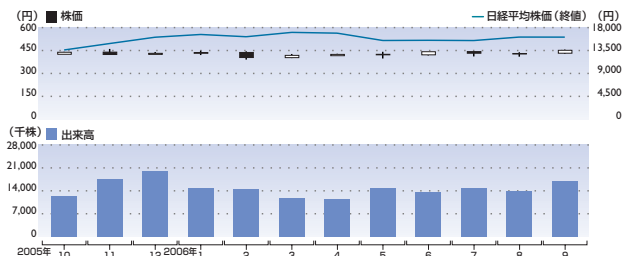
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
森永製菓株式会社	26,248	10.53
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,215	6.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,995	5.22
株式会社みずほ銀行	12,431	4.99
株式会社みずほコーポレート銀行	7,303	2.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	7,037	2.82
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,942	2.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井アセット信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	6,644	2.67
三菱UFJ信託銀行株式会社	4,619	1.85
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	4,156	1.67

## 株式分布状況 株主数36,489名

### 所有者別株式分布



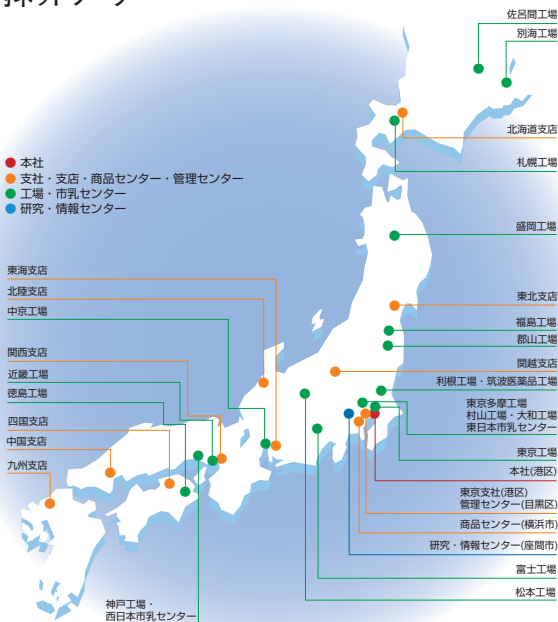
## 株価・出来高の推移



## 役員 (平成18年11月30日現在)

代表取締役会長	大野 晃	常務取締役	高橋 正宏
代表取締役社長	古川 紘一	常務取締役	小久保 貞之
専務取締役	井上 邦昭	常勤監査役	高岡 昌昭
専務取締役	小野田 顯正	常勤監査役	北原 彰
専務取締役	片岡 伸好	監査役	松澤 泉
常務取締役	石井 忠	監査役	八重田 敏夫

## 国内ネットワーク



## お知らせ

### ■株主さまご優待の制度の新設について

株主のみなさまからの日頃のご支援にお応えするとともに、当社取扱い商品に対するご理解を深めていただくことを目的として、毎年9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載又は記録された1,000株(1単元)以上ご所有の株主のみなさまに、当社商品をお送りすることといたしました。

今年度は11月に一律「絹ごし豆腐1ケース(290g×12個入り)」をお届けいたしております。

### ■役員の変更について

平成18年10月1日付をもって、常務取締役片岡伸好は専務取締役となりました。



キレイのために、  
**No.1**<sup>\*</sup>  
アロエヨーグルト。



おいしいをデザインする  
**森永乳業**

\*ACNielsen 調べ 1994年発売以来 アロエ入りヨーグルト内販売金額シェアNo.1

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
配当金受領株主確定日	毎年3月31日
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 同事務取扱場所 (連絡先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-707-696(フリーダイヤル)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

### お知らせ

- 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買増・買取請求に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-86-4490(24時間・自動音声対応)にて承っておりますので、ご利用ください。
- 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることができます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人に指定書用紙をご請求ください。

**ご注意** 当社は中間配当制度を採用しておりません。